

## Kai-X の一日取扱い金額が 50 億円を突破

2016年10月にローンチした Kai-X の最新の取引状況についてお知らせします。

8月以降、取引のモメンタムが加速しそれ以前の金額の2倍強の取引が行われるようになりましたが、本日記録を更新し、一日取扱い金額が55億円に達しました。

Kai-X は、各参加証券会社が集まる気配値非表示ニーズや価格改善ニーズを持つ流動性を、注文気配を表示しない形で付け合せるブローカーニュートラルな ToSTNeT クロスシステムで、東証の最良気配よりも有利な価格(特にミッド)での付け合せを目指します。

また、利用者間のレイテンシー差を平準化する仕組みを備え、最小約定株数(MEQ; Single Counter Party)の設定や自己クロス防止機能(同一証券会社間、同一機関投資家間)の利用も可能です。

今後も引き続き、参加証券会社や利用投資家層の拡充と多様化を通じて、Kai-X に集まる流動性の質と量の更なる向上を図っていく所存です。

(2018年9月)	ミッド付け合せ率 (%、件数ベース)	平均価格改善 スプレッド(%)	平均価格改善 (bps)
TOPIX 100	92.1	48.4	1.6
TOPIX Mid 400	94.4	49.7	5.9
TOPIX Small	89.3	46.7	8.3
TSE 2 <sup>nd</sup> /Jasdaq/Mothers	65.6	37.7	28.2
ETF/REIT	98.9	49.6	4.3
<b>全体</b>	<b>93.1</b>	<b>48.8</b>	<b>8.3</b>

\*価格改善は Kai-X における約定価格とその時の東証のベストビッド(売り注文の場合)もしくはベストオファー(買い注文の場合)との比較であり、取引のテイカー側の視点で計算されています

以上